

取組事例

企業・団体名：静岡市役所	所在地：静岡市葵区追手町5番1号
社員数：約6,000名	業種：自治体

取組の目的：

プレミアムフライデーの導入を通じて、単なる消費促進だけではなく、ワークライフバランスの推進、ライフスタイルの向上など、暮らしの充実・働き方の改革を目指す。

取組の概要： ※複数選択可

〈現在プレミアムフライデーに行っている取組〉

- 定時前退社・有給取得の奨励 1日
 半日（午後休）
 時間休
- 定時退社の奨励（ノー残業）
 勤務時間の短縮（社内ルールの変更）
 その他具体的な取組

()

〈実施日〉

- 毎月末金曜日
 その他の設定

()

〈プレミアムフライデーのロゴマーク申請の有無〉

- あり なし

現状とこれまでの取組の効果：

※これから取組を開始される場合には現状の記載のみで構いません。

- ・ 第1回静岡市プレミアムフライデー（H29.2.24）では、①年次有給休暇の取得促進（業務に支障のない職員は、原則、午後3時以降に有給休暇を取得。各局等3割以上。）、②完全定時退庁の実施（原則、時間外勤務の禁止。午後6時完全消灯。）を目標に掲げ、それぞれ年休取得率40.6%、完全定時退庁率約98%となった。
- ・ 平成29年4月に開催した「静岡市職員ワークライフバランス・女性活躍推進会議（会長：副市長、委員：局長級職員等）」において、平成29年度の目標として、①全12回あるプレミアムフライデーのうち、4回以上の年休取得、②プレミアムフライデーの日を完全定時退庁日として、原則、時間外勤務の禁止及び午後6時までの完全消灯実施を設定した。第1四半期（4月～6月）終了時点における全庁の取得率等の実績は、年休取得率26.6%、定時退庁率約98%となっている。
- ・ 実際に職員が体験したプレミアムフライデーの取組事例を情報収集し、翌月以降のプレミアムフライデーの過ごし方の参考にしてもらうよう、職員向けのインフォメーションに写真や記事を掲載した。
- ・ 経済局を中心に立ち上げられた「静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会」において、プレミアムフライデーの定着・拡大に向けて、月毎に、「月別テーマ」を設定することが方針決定された。本市プレミアムフライデーの趣旨である「人と触れ合う」、「自分磨き」のテーマに沿ったイベント等の情報を収集し、随時ホームページに掲載している。これらの情報は、市職員にも周知しており、プレミアムフライデーへの積極的な参加を呼び掛けている。